

# 株式会社翠光トップライン

## Presents

### メールマガジン#29

#### 財団法人災害支援財団第2弾「BPS 無償キャンペーン」継続中

先月ご案内した第2弾 BPS 無償キャンペーン、次々とお引き合いの連絡が入っております。

第2弾 BPS 無償提供キャンペーンのご案内窓口はこちら

(2022年4月18日から7月31日まで)

一般財団法人災害支援財団 HP→ <https://dsf-j.org/>

一般社団訪印エコファーム推進機構 HP→ <http://ecofa.or.jp/>

大好評につき **第2弾** 一般財団法人災害支援財団

モバイル用! **防災非常用電源 BPS**

キャンペーン期間: 2022年4月18日~7月31日

**『無償』提供キャンペーン**

災害大国日本では、地震・津波・台風・火山噴火等、災害はいつ起こるか分かりません。過去の教訓から、皆さんは災害時に起こる停電に最も不安を感じ、特に携帯電話に依存した現在は、**電池切れで多くのトラブルも発生**しました。非常時に灯りと通信が確保できれば、安否確認や救援の要請等、最低限の安全は確保できます。(財)災害支援財団は、(社)エコファーム推進機構と提携して「防災非常用電源BPS」の無償提供キャンペーンを実施する事になりました。BPSが1台あれば周辺の住民も携帯電話の充電が可能になります。帰宅困難な社員、近隣住民に対する防災活動です。防災の基本は、自助共助です。**身近な社会貢献事業に参加しませんか。**

**充電難民を救う!!**

**BPSがあれば大規模停電でも安心!**

災害時 モバイルの充電  
確保できますか?

BCP(事業継続計画)  
CSR(社会貢献活動)

案内動画はコチラ

BPSには約1000Whの大容量蓄電池が搭載されています。

このキャンペーンにお申込みするための条件:  
●災害支援財団が協定する電力会社に切り替える必要がございます。(電気料金は従前お取引先と同額)  
●申し込み時に1ヵ月の電力供給をご承諾いただきます。  
●無償プランには審査がございますので、ご要領にお応え出来ない場合があります。  
●事業費であればどなたでも応募できます。但し規模などに応じてご提案内容が異なります。

ecofa

キャンペーン事務局: 一般社団法人エコファーム推進機構  
電話: 03-5812-1838  
E-Mail: [bps@ecofa.or.jp](mailto:bps@ecofa.or.jp)  
HP: <http://ecofa.or.jp/>



一般財団法人災害支援財団  
主催: 一般財団法人災害支援財団

## 東京都地域コミュニティ防災活動拠点電源確保事業補助金

東京とは令和2年4月1日から、災害時に被害を最小限におさえるための「共助」の担い手である自主防衛組織やマンション管理組合などの組織に使用するポータブル非常用発電機、電池、充電器などを購入した費用の2分の1を都が区市町村を通じて助成するものです。東京都23区でも一部の区を除いて積極的に運用、活用されています。皆様の身の回りの共助組織におすすめされるのはいかがでしょうか？

### 東京都 地域コミュニティ 防災活動拠点電源確保事業補助金

災害発生時に被害を最小限に抑えるためには、自分たちのまちは自分たちで守るという「共助」の担い手である、町会・自治会を中心とした自主防災組織が果たす役割が重要です。素早い避難や情報の収集、救援の要請、避難所の運営など、災害時のあらゆる場面で自主防災組織の活躍が期待されています。

最近の災害では、大規模・長期の停電が発生し、情報連絡ができずに応急対策の支障となったり、多くの方がスマートフォンによる情報収集などできない事態が生じました。

そこで、東京都では、停電時においても、地域コミュニティの防災活動に支障を生じさせないよう、また、身近な地域で充電が可能となるように、自主防災組織等の活動拠点における電源確保をお住まいの区市町村を通じて支援していきます。

#### ●内容は…？

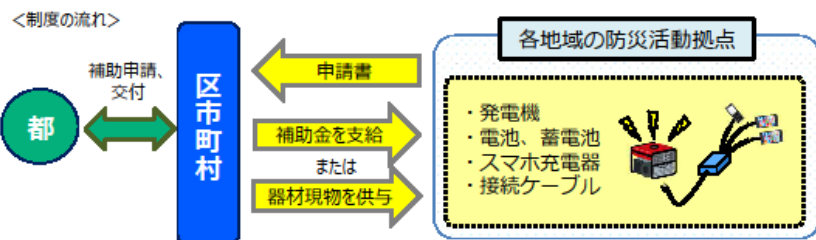
自主防災組織などの地域コミュニティが行う、非常用発電機等の購入費用を助成します

➡ 自主防災組織のほか、防災活動を行うマンション管理組合などの組織で使用する、可搬式の非常用発電機、電池、充電器（ケーブル等付属品を含む。）を購入した費用の1/2を、都が区市町村を通じて助成します。（1組織当たり60万円を限度）

制度開始：令和2年4月1日（水）から

※補助金の募集期間は、お住まいの区市町村にお尋ねください

※お住まいの地域によっては、自治体が器材を現物供与する場合があります



補助金に関するお問い合わせは お住まいの **区市町村** の担当窓口へ

## こんなニュースを見つけました！

2022/05/25 Yahoo ニュース FNN プライムオンライン

【速報】首都直下地震 都内の被害想定 3~4 割減 10 年ぶり見直し「耐震化」影響 死者 6100 人・建物 19 万棟

詳細はこちら→

<https://news.yahoo.co.jp/articles/aae987df7a37dd3818afe8d5052a710c816794d0>

2022/05/25 朝日新聞デジタル

帰宅できない、トラブル増加……首都直下地震のその後、都がシナリオ

詳細はこちら→

<https://www.asahi.com/articles/ASQ5T6FPDQ5SUTIL01R.html>

2022/04/25 電気事業連絡会

ENELOG # 5 2

災害、悪天候により電力需給が逼迫 節電の協力で緊急事態乗り切る

詳細はこちら

→<https://www.fepec.or.jp/enelog/>

2022/05/29 防災ニッポン

震度 4 の地震が発生しました！各地の震度と見ておきたい情報 6 選

詳細はこちら→

<https://www.bosai-nippon.com/article/6513>

2022/05/25 防災ジャパン

災害時の停電！事前にできる準備となった時の対応のこと

詳細はこちら→

<https://www.bosai-nippon.com/article/6146>

## BPS 設置事例のご紹介

今回は、東京都大田区役所に設置した防災非常用電源 BPS をご紹介します。

**「BPS」導入事例**  
東京都大田区役所様



**2022年3月BPS1台設置**



大田区役所  
〒144-8621 東京都大田区蒲田五丁目13番14号 電話：  
03-5744-1111（代表）  
HP:<https://www.city.ota.tokyo.jp/index.html>

メールマガジン発行元：

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-11-10 トップライン BLD

株式会社翠光トップライン

Tel:03-5688-3177 Fax:03-5688-3277

URL:<http://www.suikohtl.com/>

E mail: [bps@suikohtl.com](mailto:bps@suikohtl.com)

